

## マンガリツァ・フェスティバルにおける日本食紹介（ハンガリー・ブダペスト）

開催日：平成29年2月10日～12日

場所：ブダペスト市内自由広場

主催：在ハンガリー大使館，当地日本食レストラン，全国マンガリツァ豚生産者協会

在ハンガリー大使館

### 【イベント概要】

当地有名フェスティバルであるマンガリツァ・フェスティバルにおいて，当地日本食レストラン「小町ビストロ」，全国マンガリツァ豚生産者協会の協力を得て，マンガリツァ豚を使った日本食（豚丼・豚汁）を紹介。フェスティバルは，国宝に認定されているハンガリー原産のブランド豚であるマンガリツァ豚を祝うもので，全国各地のマンガリツァ豚生産者が参加した。フェスティバルでは，マンガリツァ豚生産者協会協力のもと，「小町ビストロ」ブースを会場中央に配置したほか，「ハンガリーと日本」の食の共演として，各種広報やオープニングイベントで提供する日本食について紹介した。本イベントには，一般市民のほか，ハンガリー農業省副大臣や当地外交団など3日間で延べ7万人以上（主催者発表）の来場があった。



### 【提供された日本食に対する参加者の反応】

当地ブランド豚と日本食を組み合わせ，それを全面的に打ち出したことで，多くの来場者が「小町ビストロ」ブース前で立ち止まったほか，当地TVが「小町ビストロ」ブースを取材するなど大きな関心を引いた。実際にフェスティバル最終日午後3時前にすべてが完売し，食べられなかった来場者から残念がる声が聞こえたほか，豚丼や豚汁を試した来場者からは，もう一度食べたいといった声が聞かれた。また，豚丼や豚汁を試食したハンガリー農業省副大臣，全国マンガリツァ豚生産者協会会長からは，これまでのマンガリツァ豚の味わい方とは全く異なるものだが非常に美味しいといった意見があった。

